

# 令和4年度 小笠原村立小笠原小学校 学校経営方針

## 【教育目標】

自分を大切にし、思いやりの心をもとう 夢や目標を持ち、たえず学び続けよう 心と体を鍛え、爽やかな感動を生もう

## 【目指す児童像】

人とのかかわりを通して自分を大切にし、  
他を思いやる子

目標に向かって、主体的に、粘り強く行動  
できる子

心も体も健康でたくましく、豊かな  
人間性をもった子

## 【目指す学校像】

一人一人の子供がよさや可能性を伸ばす学校  
一人一人の子供が安心して自分らしく過ごせる学校  
地域に根ざし地域・家庭とともに子供を育てる学校  
教員が共通の考えのもとチームとして取り組む学校

## 【目指す教師像】

子供の気持ちを理解し、本気でかかわる教師  
人間性豊かで、指導力のある教師  
組織力向上に向け努力する教師  
保護者・地域から信頼される教師

## 【学校経営の理念】

子供たちの将来につながる基礎をしっかりと身に付け、夢や可能性を広げる

## 【学校経営方針】

1. 全教科・領域において「分かる できる」授業を展開し、確かな学力の向上を図ります。家庭と連携した学習習慣の定着を推進します。
2. 基本的な生活習慣や規範意識、協調・共生の意識を身に付けさせ、子供たちの自尊感情を育みます。
3. 運動や健康・安全に関する取組を主体的に行うことができる子供を育てます。家庭・地域と連携して健康的な生活習慣を形成し、子供たちの心身の調和的な発達を図ります。また安全教育に関する指導を徹底します。
4. 子供の実態や環境をていねいに把握し、教育的ニーズに応じた教育を組織的に進めます。環境・授業のユニバーサルデザイン化を図り、誰もが安心して学べる教育環境を整えます。
5. 保護者・地域と学校が相互に連携・協力して子供の成長を支えます。自然災害はもとより、地域と協働して緊急対応の体制を整え、安心・安全な学校づくりを行っていきます。学校の意図や取組を十分に理解していただくための工夫（情報発信等）を行い、理解をしていただいた上で、地域及び家庭の教育力を学校へ導入すること、学校の地域活動への参加を推進します。また、小中一貫、保小連携、学校間連携を充実します。
6. 各教職員が自分の職責・役割を自覚し、計画に基づいて学校全体で共通な実践をしていきます。報告・連絡・相談の徹底と迅速な判断・対応を行い、学校全体がチームとして進めていきます。教育公務員としての服務の厳正、職務を通じて住民全体に奉仕するという任務を負い、児童・保護者や地域の方々から信頼される教員であるよう努めます。そのために、日常的な研さんに励むと同時に、教師自身が心身ともに健康で、よりよい教育活動を行う力を維持できるようにします。

## 【6つの重点プラン】

### プラン1: 確かな学力を身に付け、自立・協働・できる人を目指して

- ☆令和4年度学力向上に関する取組（重点8項目）
- ☆土曜日授業の実施（祝日も含む）
- ☆基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着（スキルタイム・ドリルワーク等の活用）
- ☆「わかる できる」の授業展開 授業スタイルの確立
- ☆ユニバーサルデザインを活用した授業改善
- ☆主体的に学ぶ意欲の向上（問題解決型の学習・体験的な活動・言語活動の充実等）
- ☆主体的・対話的で深い学びの実践（思考力・判断力・表現力の育成）
- ☆地域を生かした教育活動の充実（計画的な小笠原学習の実践）SDGs
- ☆情報教育の推進・情報端末（一人一台のPC）の効果的活用
- ☆3年生以上の算数科の習熟度別学習を通じた個に応じた学習の充実
- ☆9年間の学びの連続性 小中一貫教育 教育効果の高い授業の実現
- ☆読書活動の充実 読書週間 図書ボランティアの活用 環境整備
- ☆学習規律の徹底、教室環境の整備、学習習慣の定着（家庭学習）
- ☆年3回の児童による授業評価の実施による児童の学習意欲の向上

### プラン4: よりよく生きる子供の人生を支援できる体制を目指して

- ☆ヤシの木学級の授業の充実とニーズに応じた通常の学級との連携及び交流・共同学習の充実
- ☆ヤシの木支援教室の適正な運営と充実 担任への支援の充実
- ☆個別指導計画・教育支援計画に基づく対応・指導  
支援引継ぎシートの活用
- ☆学期に1回、特支コーディネーターによる障害理解教育の実施
- ☆支援委員会の運営と対応の充実
- ☆年間3回の学校生活アンケートの実施と活用による対応の充実  
全員面談の実施 早期発見・対応 SCの活用
- ☆教育相談の充実 教育相談的手法を生かした指導 SOSの出し方等
- ☆保育園との連携の充実と体験授業の実施及び中学校との連携の強化
- ☆巡回相談、言語指導等との連携と効果的な指導
- ☆児童虐待の早期発見と関係機関との連携の充実

### プラン2: 思いやりの心をもって社会に貢献できる人を目指して

- ☆基本的な生活習慣の確立と規範意識の育成・規範、規則の意識化  
学校の決まり・生活のきまり、学習規律、SNSルール等指導の徹底
- ☆あいさつ、言葉遣いなどの礼儀作法の徹底と校外での実践の推進
- ☆担任・副担任によるチームでの学年運営 児童理解と対応
- ☆互いのよさを認め合い、高め合う学級づくり
- ☆道徳授業を中心とした全教育活動における心の教育・道徳教育の充実
- ☆飼育栽培活動の充実
- ☆異学年交流や地域の方々との交流活動の充実
- ☆互いのよさを認める学校行事の事前・事後の指導の充実
- ☆人権教育の充実と人権教育プログラムの活用

### プラン5: 子供の夢をバックアップできる家庭・地域を目指して

- ☆学校経営方針・教育活動の説明 学校説明会
- ☆教育活動の情報発信 学校だより・学級だより・学校WEBサイト等
- ☆教育活動の公開 学校公開 行事 セーフティ教室 道徳授業地区公開講座等
- ☆学校間連携教育の推進 小中一貫 母小との交流 高校との連携
- ☆個人面談(1学期・2学期)の実施
- ☆地域清掃の実施(年2回)
- ☆地域教材の開発と地域の教育力の導入(ゲストティーチャー)
- ☆地域行事への参加・協力 地域の方との交流活動
- ☆地域懇談会の実施

### プラン3: 心身ともに健康で様々なことに挑戦できる人を目指して

- ☆体力向上のための取組  
体育の授業と体育的活動や運動の日常化の充実  
遠泳大会・連合運動会・ロードレース大会等体育的行事の一層の充実
- ☆健康的な生活習慣の向上 パワーアップ週間の実施
- ☆食育指導の充実(バランスの良い食生活・食事のマナー等)と食後の歯磨き
- ☆保健指導の充実と家庭との連携による生活習慣の改善
- ☆地域安全マップの作成 通学路等の点検
- ☆校内・外生活の安全指導の推進と施設・設備の安全点検の徹底
- ☆危機管理マニュアルを基にした防犯・防災教育(災害安全)の充実

### プラン6: 子供の未来に貢献できる学校・教師を目指して

- ☆主任教諭を中心とした学校・学級運営の確立
- ☆担任・副担任による対応力の向上
- ☆チームによる組織対応(相談・トラブル・苦情・要望等)
- ☆校内研究の充実と相互授業観察等を通じた教員の授業力向上
- ☆校内・外の研修等のOJT推進による教員の指導力と対応力の向上
- ☆小中一貫教育に向けた取組の充実
- ☆事業決定規定に基づく学校運営 責任者と相談体制の明確化
- ☆教育効果を高める事務執行 情報管理の徹底、コスト意識
- ☆法令順守(コンプライアンス)の徹底・服務の厳正
- ☆働き方改革と健康の維持・増進
- ☆職場の環境整備・美化 互いに学び合い、高め合う集団